## 事業者排出量削減報告書

(宛 先) 京 都 市 長				平成29年7月31日					
報告者の住所(法人			報告者の氏名(法人にあっては、名称及び代表者名)						
<b>ナポナナナロイル</b>			地方独立行政法人。京都市立病院機構						
京都市中京区壬生東		理事長 森本 泰介 電話075-311-5311							
				电	дото отт оотт				
主たる業種・機病院・						(m. t) steet est. El			
						細分類番号	8 3	1 1	
			[	<b>ッ</b> ア					
事業者の区分	京都市地球温暖化対策条例第2条第	第1項第6号 □イ又はウ							
		エ							
計画期間									
	地球環境に配慮し、温室効果ガス等については、環境負荷の少かい機器の導入 各種機器の効率的か使用 公								
基本方針	針 大交通機関の積極利用などにより排出抑制に取り組む。								
計画を推進するた									
めの体制	事務局を中心とし、各部署との連携を図り、夏場の節電対策などの地球温暖化対策に取り組む。								
温室効果ガスの排出の量	温室効果ガスの排出の量	基準年度	第	1年度	第2年	度 第3年度	増減	率	
		(23~25) 年度	(2	6) 年度	(27) 年		垣 例	, <del>T</del>	
	事業活動に伴う排出の量		8, 24	5.8 トン	6, 427. 7	トン 7, 320. 3	-22.8	パーセント	
	評価の対象となる排出の量	8, 667. 1 トン	8, 24	5.8 トン	6, 427. 7	トン 7, 320. 3	-15.4	パーセント	
	空調温度の適正管理・機器の設定値の適正化・一部機器更新等の節電努力により, 実績に対する自己評価温室効果ガスの排出量を平成26年度比で削減することができている(8,245.8トン→								
	天順に対りる日 1 日					らり、削減が頭打ちにな			
	事業の用に供す 原 単 位 の 指 標	基準年度		1年度	第2年		増減	率	
原単位当たりの温 室効果ガス排出量 等	る建築物の用途 事業活動に伴う排出の量	(25) 年度	(2	6) 年度	(27) 年	三度 (28) 年度	- 1 1/2	' '	
	病院施設 (延床面積×1/100)	17. 23		14.70	11.	46 13.05	-24. 14	パーセント	
	事業活動に伴う排出の量								
	( )							パーセント	
	実績に対する自己評価					出量削減にむけた努力か 荷の増大等に追いつけな			
		きている。					ı		
重点的に実施する取組の実施状況		基準年度 (25) 年度		1 年度 6) 年度	第2年 (27)年	度 第3年度 E度 (28)年度	備	考	
		, , , , , , ,	88. 0		00 0	パー セント 92.0 パー セント			
		E V I					12 万千八	-La Sring La Isla	
具体的な取組及び 措置の内容	#用スペースの照明の間引き・消灯や空調温度の適正管理を行うとともに、夏季は、本館吹抜 けのトップライト全面によしずを掛けるなどして、空調負荷の低減を図った。								
				照明120台分について,蛍光灯からLEDに変更するなど,高効率の照明器具					
	前年に引続き共用スペースの照明の間引き・消灯や空調温度の適正管理を行うとともに、夏季 (27) 年 度 は、本館吹抜けのトップライト全面によしずを掛けるなどして、空調負荷の低減を図った。ま								
	た,院内蛍光灯について,高効率の照明器具へ順次更新を行った。								
	(28) 年度	引き続き運用面での削減努力にあわせ、省エネ診断を受け、改善できる項目から 取り組みを開始している。							
通勤における自己 の自動車等を使用 することを控えさ せるために実施し	措置の内容	職員駐車場については、使用基準等を定めた管理運営要綱に基づき運							
	営を実施。								
	上記の措置を実施した結果に対する自								
た措置	工記の相直を実施した相来に対する日 駐車許容台数の枠内で、適正に使用者の管理を行っている。								
		第1年度		第2年	午 庄	第3年度	I		
森林の保全及び整備,再生可能エネルギーの利用その他の地球温暖化対策により削減した量	区 分	(26) 年月			年度	(28) 年度	備	考	
	森林の保全及び整備によるもの	0.0	-	` /	). 0 トン	0.0 トン			
	地域産木材の利用によるもの	0.0	トン	0	). 0 トン	0.0 トン			
	再生可能エネルギーを利用した電力又								
	は熱の供給によるもの	0.0	トン	C	). 0 トン	0.0 トン			
	が11 、一番上記事体の唯またとされの	0.0			0 1 1	0.0.15			
	グリーン電力証書等の購入によるもの	0.0	トン	C	). 0 トン	0.0 トン			
	温室効果ガス排出量の削減又は吸収の	0.0	トン	C	). 0 トン	0.0 トン			
	量の購入によるもの	0.0	, ,						
Interd Vernett II I I below	合計	0.0	トン	C	). 0 トン	0.0 トン			
地球温暖化対策に 資する社会貢献活	事業所におけるごみの公別及び日本	イカルの独定							
質りの社芸貝\M品 動	事業所におけるごみの分別及びリサイクルの徹底								
特記事項	・平成27年4月1日に理事長が内藤和世から森本泰介に変更。								
	・平成27年12月18日に院内施設に太陽光発電設備を設置した(発電容量8.48kw)。								

- 注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
  2 「細分類番号」とは、統計法第 2 条第 9 項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
  3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の三年度の事業活動に伴う排出の量又は原単位の数値の平均をいいます。
  4 「増減率」とは、基準年度と比較した計画期間の平均の増加又は減少の割合をいいます。